

ひろしまマイ・タイムラインの推進 & キッズ防災士の育成

取組分類

参加体験

行動特性

デジタル

☑災害の切迫

自治体

広島県

問合せ先：広島県 みんなで減災推進課

取組概要

- 広島県は、「災害死ゼロ」を目指して、危険が迫ったときの**自らの防災行動計画「ひろしまマイ・タイムライン」の作成を推進し**、県内全域で**小学生等を対象とした防災出前講座を実施**している。
- 令和4年度からは、（一社）ひろしま防災減災支援協会と連携して、「**キッズ防災士**」の認定講座を**防災出前講座の中で展開**することで、子どもたちの防災学習の意欲と防災意識の向上を目指している。

取組のきっかけ

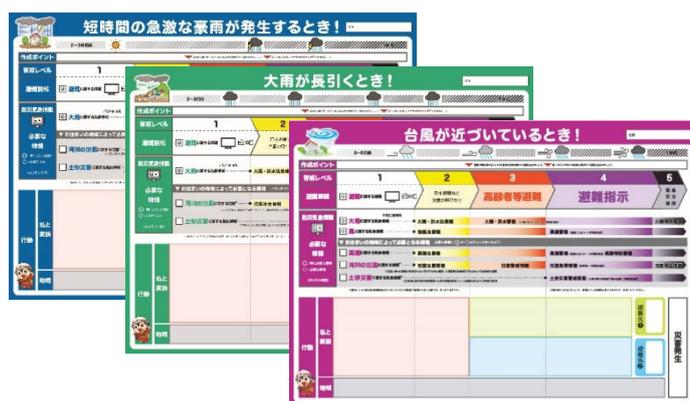
- 豪雨災害にたびたび見舞われるなか、住民が、災害時にとるべき避難行動とタイミングについて理解を深められるよう、マイ・タイムライン作成の取組を推進。
- 特に**子どもの防災教育**を通じて、**その保護者も含めた、地域全体の防災意識の醸成**を図るため、小学生向けの防災出前講座や「キッズ防災士」の取組を開始。

取組のポイント

<「ひろしまマイ・タイムライン」の推進、出前講座の実施>

- マイ・タイムラインの作成を通じて、災害時にとるべき避難行動を考えてもらうためのきっかけとしている。
- 小学生への出前講座の際には、**土砂災害・河川の氾濫を疑似体験するためのVR教材**も活用。豪雨災害のイメージを持ってもらうことで、**マイ・タイムラインの必要性**について認識を促している。
- また、家族構成に応じた持出品を考える「**非常持出品袋をつくろう！**」や、子どもたちが取り組めること等考える「**避難所運営の業務体験！**」といった、**防災を学べるシミュレーションゲーム**も活用している。

▼ひろしまマイ・タイムライン



▼出前講座の様子



<キッズ防災士の育成>

- 「ひろしまマイ・タイムライン」の作成講座を受講した児童に「**キッズ防災士**」の認定を行っている。
- 「キッズ防災士」に認定された児童には、**自らが主体的に考え、行動し、情報発信をしていくための様々な活動**に取り組んでもらうことを予定。防災を通じて、将来を担う人材の育成を行っている。

取組の効果

これらの取組について、現在までに下記のとおり実施している。

- ひろしまマイ・タイムラインの防災出前講座の実施回数：266校（R5，3月末時点）
- キッズ防災士の認定実施数及び認定数：認定実施数47回、認定数40校（R5，3月末時点）